

		事 件 の 表 示		令 和 年 () 第 号	
証 鑑 定 人 調 書					
期 日		令 和 年 月 日 午 時 分			
氏 名				年 齢	
職 業				住 所	
陳 述 の 要 旨					

記載要領

1

この調書は、証人又は鑑定人が陳述を行つた日ごとに作成すること。

2

標題の欄中不要の文字を抹消すること。

3

「事件の表示」欄には、事件の申請の受付順に受付番号を付し、()内に記入する符号は、あつせんにあつては「あ」、調停にあつては「調」、仲裁にあつては「仲」とする。職権あつせん又は職権調停の決議をした事件については、当該決議をした順に番号を付し、()内に記入する符号は、職権あつせんにあつては「職あ」、職権調停にあつては「職調」とする。

4

「陳述の要旨」の記載の末尾に、担当指定職員が記名押印すること。